

大和川付け替えと古市古墳群

2025-1-16(木)

写真は付け替え起点付近
中央奥は二上山

<参加メンバー> 4人(男性2人、女性2人) 天候: 晴れ

<コースタイム>

柏原駅10:45～(玉串川西岸)～築留二番樋～11:20大和川付け替三百年記念碑～中甚兵衛翁像～(新大和川橋(人・自転車専用で大和川を渡る))～11:40新大和川付け替起点碑(昼食)～12:40国府遺跡～12:55信貴縣主神社～13:30允恭天皇陵古墳～仲姫命陵古墳～14:00古室山古墳～14:40応神天皇陵古墳～墓山古墳～15:50羽曳野市文化財展示室～16:15近鉄古市駅
歩行距離約9km 所要時間約4.5H(昼食休憩除く)

<行動の概要>前半

大和川は大和の国を水源とし生駒山系の南を通り現在は西進して大阪湾へ流れているが、かつては生駒山系の南端柏原付近から北上し上町台地北端にある大坂城の北で淀川(大川)に合流していた。暴れ川で幾度も洪水を繰り返し大きな被害を繰り返していた。江戸時代、庄屋・中甚兵衛を中心とした地域の村民の何十年にもわたる江戸幕府への請願も聞き入れられなかったが元禄の頃、大洪水が数年続いたのをきっかけにようやく幕府が乗り出し川の付け替えが認められ大工事は一気に進み、中甚兵衛らの長年に亘る願いが叶った。今回のウォークは前半は歴史に埋もれた偉人・中甚兵衛を偲びながら大和川付け替え付近の当時の様子を思い描きながら歩いた後、堤防の草地で大和川や二上山を望みながらのんびり昼食できた。(Gi)

参考: 大和川付け替えと中甚兵衛の資料 右のURLをクリック⇒ [23_24](#)



スタートのJR柏原駅



大和川支流の玉串川に沿って行く



築留二番樋
大和川から玉串川への取り入れ口



允恭天皇陵古墳（前方後円墳）前方部



鍋塚古墳頂上



鍋塚古墳頂上への階段



仲姫命陵古墳（前方後円墳）と漆



古室山古墳の後方部あたりで



日向ぼっこしながらのティータイム



応神天皇陵古墳拝所



応神天皇陵古墳の空撮写真



神羽曳野市文化財展示室の様子。古墳から出土した埴輪、土器、装飾品など展示